

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Oracle Database 環境のマルチクラウドへの移行支援サービスを開始

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称:CTC)は、Oracle Database を含むオンプレミスのシステム環境をマルチクラウドへ移行する2つの支援サービスを本日から提供開始します。クラウドへの移行検討において最適なクラウド構成を提案する「アセスメント for Oracle Database」と、マルチクラウドの検証環境を提供する「マルチクラウド PoC 支援サービス」です。

拡張性、柔軟性及びコストの最適化を目的として、オンプレミスにある Oracle Database を含むシステムを複数のクラウドサービスに移行し活用するマルチクラウドの導入が増えています。しかし、マルチクラウドで、低遅延な通信接続を低コストで実現するためには、最適なクラウドサービスを選定する必要があり、パフォーマンスの検証や設計に時間がかかる場合があります。

「アセスメント for Oracle Database」は、Oracle Cloud などの各種パブリッククラウドや CTC のホスティングサービス TechnoCUVIC から、お客さまのニーズに合わせて最適な構成を選定するサービスです。データベースの環境情報を基に、移行後のクラウド構成、データベースライセンスを含む費用比較、移行方法を提案します。移行先のクラウドサービスの特徴や利用可能な Oracle Database のバージョン情報、データベースサーバ及びWEB アプリケーションサーバの最適な配置も把握することが可能です。

「マルチクラウド PoC 支援サービス」は、複数のクラウドサービスとオンプレミス環境を低遅延で接続することができる Megaport 社*の「マルチクラウド接続サービス」を利用し、マルチクラウドでの検証環境を提供するサービスです。検証用マルチクラウド環境利用料に加え、初期構築およびクラウド間の接続設定費用が含まれています。月額 120 万円(税抜)から提供し、最短 5 営業日で検証環境を構築することが可能です。オプションサービスとして、移行支援サービス for Oracle Database や、DB 処理のボトルネック解析サービス for Oracle Database も選択することが可能です。

- ※ Megaport は、Network as a Service(NaaS)ソリューションの大手サービスプロバイダーです。Megaport のグローバルな Software Defined Network(SDN)は、企業ユーザーの皆様が使いやすいポータル、またはオープン API を介してネットワークをサービスに迅速に接続するのに役立ちます。Megaport のアジャイル ネットワーキング機能は、運用コストを削減し、従来のネットワーク ソリューションと比較して市場までの時間を短縮します。Megaport は、ISO/IEC 27001 認定企業です。Megaport は世界トップクラスのクラウド サービス プロバイダー、データセンター オペレーター、システム インテグレーター、およびマネージド サービス プロバイダーと提携しています。
- ※ Oracle、Java 及び MySQL は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp